

思い立ったときに備えよう！

出水期の安全対策

出水期とは？

河川の水位が高くなりやすい時期を指し、具体的には、梅雨や台風などの集中豪雨が多くなる6～10月が出水期にあたります。

気象情報や避難場所などを事前に確認しておくことはもちろん、備蓄すべき物品の確認をするなど、日頃から災害に備えましょう。

浸水災害はどうやって起こる？



外水氾濫

河川の水が堤防からあふれたり、堤防が決壊したりしたときに起こります。



内水氾濫

降水量が下水道などの排水施設の能力を超えてしまい、雨水が排水できなくなったときに起こります。

防災情報を
入手しよう



国土交通省
川の防災情報



埼玉県
川の防災情報

身近なものでできる 浸水対策

簡易水のうと段ボールによる方法

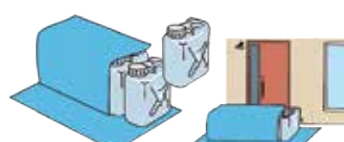


必要なもの

- ・ごみ袋(40リットル程度)
- ・段ボール
- ・ビニールシート

ごみ袋を二重にして、袋に半分程度の水を入れます。その水のうを段ボールに詰め、ビニールシートで覆い、設置します。

ポリタンクを使用する方法



必要なもの

- ・ポリタンク
- ・ビニールシート

ポリタンクに水を入れて、ビニールシートで覆い、設置します。

土のうを提供しています

戸建住宅などを対象に提供しています。(1世帯につき10袋まで)ご希望のかたは、お近くの消防署・消防分署にご連絡ください。

日頃から 備蓄 をしましょう

水の備蓄



1人 3リットル



家族の人数分

7日分
程度

4人家族の場合
84リットル必要

最低でも3日分は備蓄を！

災害用トイレの備蓄



1人1日約5回



家族の人数分

7日分
程度

4人家族の場合
約140回分必要

他にも…

- ☑ 非常食
- ☑ カセットコンロ(ガス)

家族の状況に応じて

- ☑ おむつ
- ☑ 生理用品

なども日頃から備蓄しましょう

避難先を知っておこう

市内には、小・中・高等学校や公民館など

指定緊急避難場所(風水害)が124施設あります。

どこに避難するかをあらかじめ確認しておきましょう。

※詳細は市ホームページや防災本(41ページ)をご確認ください。

危機管理課(第一本庁舎5階)、支所、駅前行政センター、公民館、消防局、消防署で配布中！



指定緊急
避難場所



防災本

問い合わせ…危機管理課 ☎048-242-6357 FAX048-257-3535